



会社案内 2025
Corporate Profile

ブラザーグループ ビジョン

At your side 2030

あり続けたい姿

世界中の“あなた”の生産性と創造性をすぐそばで支え、
社会の発展と地球の未来に貢献する

価値の提供方法

多様な独自技術とグローバルネットワークを強みに、
お客様の成功へのボトルネックを見つけ解消する

注力領域

- ・産業用領域のかけがえのないパートナーになる
- ・プリンティングのオンリーワンを極め、次を切り拓く

“At your side.”の精神で未来へ挑む

ブラザーグループは、1908年にミシンの修理業として創業し、以来、117年を超える歴史の中で、事業の多角化、グローバル化を推進してきました。いつの時代も私たちの活動の根底にあるもの。それはあらゆる場面でお客様を第一に考える“**At your side.**”の精神で、優れた価値を迅速に提供することです。ブラザーグループの製品・サービス・ソリューションで、お客様のお役に立ち、喜んでいただくこと。それが私たちの幸せにつながると考えています。私たちはこれからも多様な独自技術とグローバルネットワークを生かし、ブラザーならではの価値を創造していきます。そして事業を通じた社会課題の解決に取り組み、社会の発展と地球の未来に貢献していきます。



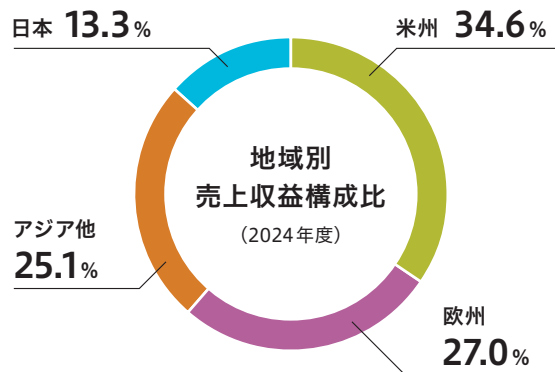
ブラザー工業株式会社 代表取締役社長 池田 和史

CONTENTS

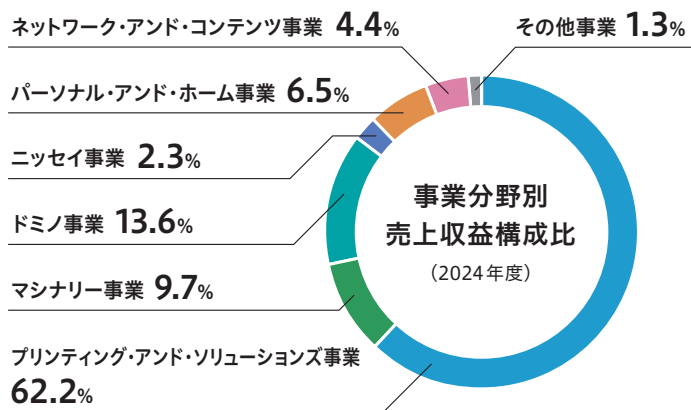
コーポレートメッセージ	01
グローバル体制	03
創業の精神と活動の礎	05
ブラザーの歩み	07
事業と、製品・サービス・ソリューション	09
プリンティング・アンド・ソリューションズ事業	11
インダストリアル・プリンティング事業	13
マシナリー事業	15
ニッセイ事業	17
パーソナル・アンド・ホーム事業	17
ネットワーク・アンド・コンテンツ事業	18
新規事業	18
サステナビリティへの取り組み	19
会社情報	27
数字で見るブラザー	28
技術と製品の歴史	29
新しいマーケットを切り拓いた製品	32

世界の多様なニーズに合った製品やサービスをグローバルに提供しています

バランスのとれた地域別売上収益比率



プリンター、産業機器など幅広い事業領域



連結売上収益 (2024年度) **8,766 億円**

ブラザーグループは、
1947年に家庭用ミシンの輸出を開始し、
1954年には初の海外販売子会社を
米国に設立するなど
70年以上にわたりグローバルに事業を展開しています。
現在は、40以上の国と地域に
製造・開発・販売の拠点を設け
各地域に根差した事業活動を行うとともに
人財など事業の成長を支える経営基盤のグローバル化も
推し進めています。

(2025年3月31日現在)

グループ拠点一覧

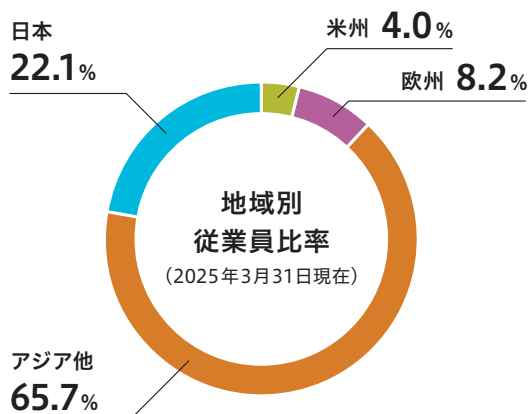
<https://global.brother/ja/corporate/network>



- グループ本社
- 主要事業国内拠点
- その他国内拠点
- 研究開発拠点
- 生産拠点
- 販売・サービス拠点
- ドミノ事業拠点

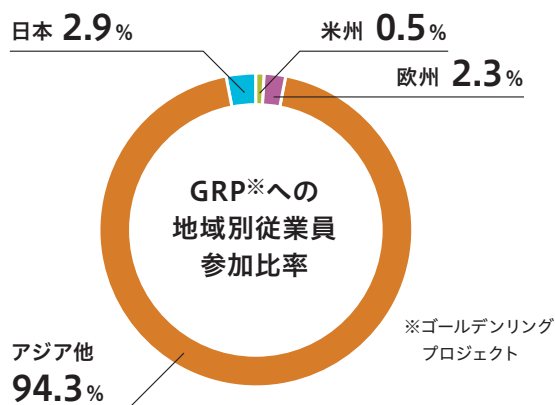


日本以外で働く従業員が7割以上

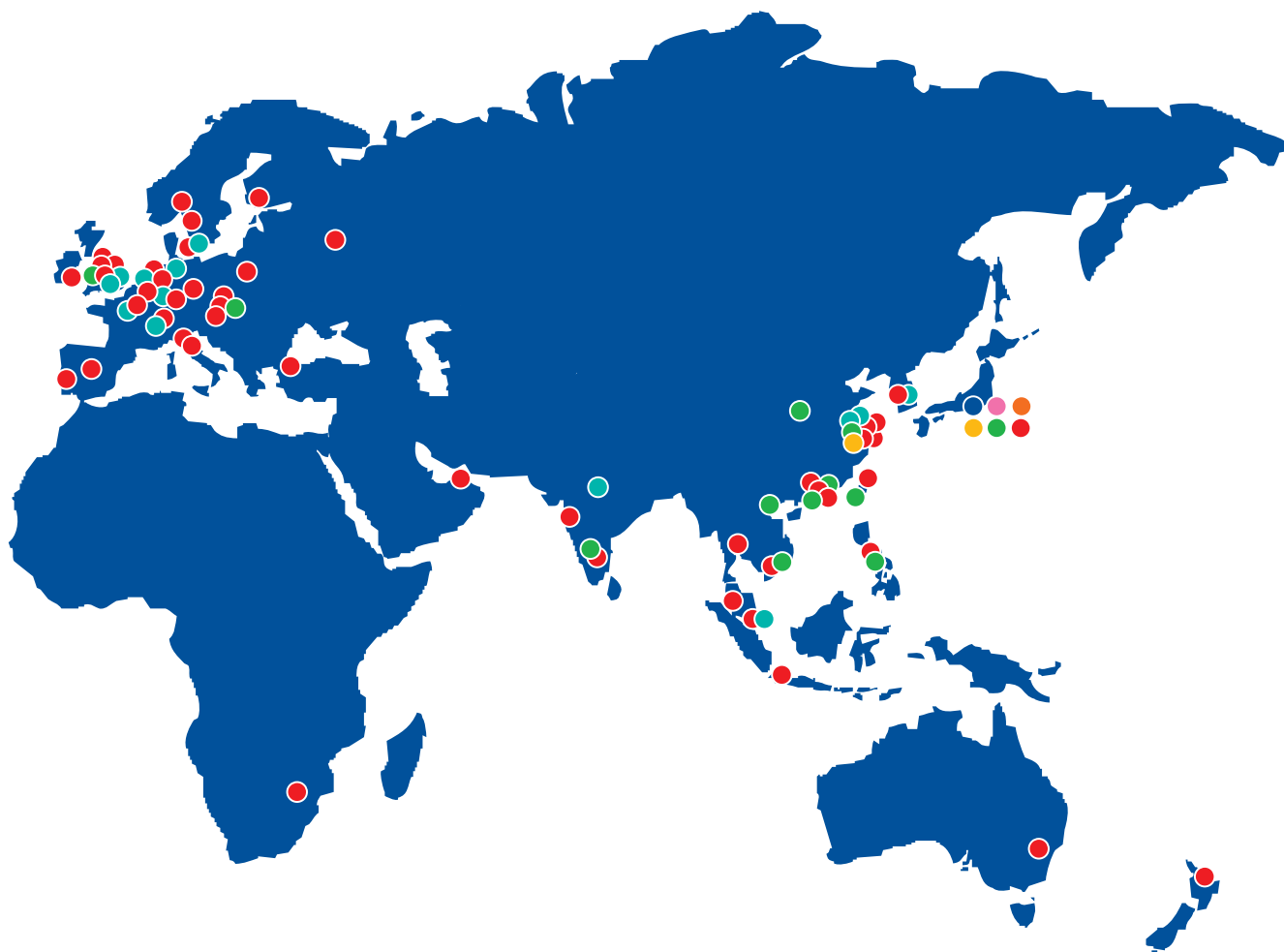


連結従業員数 (正社員のみ) **42,801人**

社会貢献活動への参加をグローバルに推進

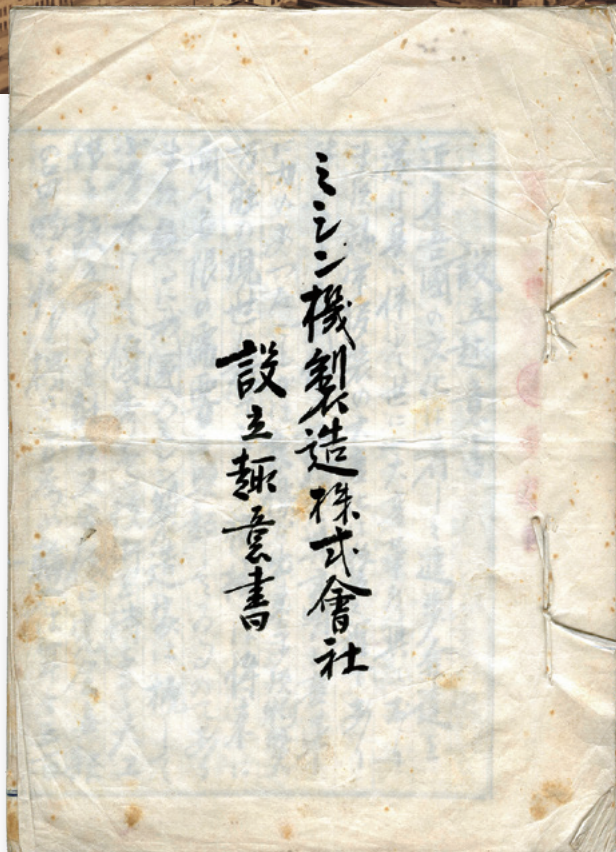


参加従業員数 **13,226人**



創業の精神と活動の礎

1908年の創業以来、
事業を通して社会に貢献することを目指しています



創業の精神

一、働きたい人に仕事をつくる
一、愉快な工場をつくる
一、輸入産業を輸出産業にする

ブラザーグループは、1908年にミシンの修理業から始まりました。

ブラザー工業の前身となる「日本ミシン製造株式会社」は1934年に設立され、その設立趣意書には、世界恐慌の影響で日本では仕事がなく、ミシンの大半が外国製であった時代背景が反映されており、起業による社会課題解決への熱い思いが込められています。

事業を通して社会に貢献するという「創業の精神」は、今も世界中の従業員に受け継がれています。

「優れた品質 無言の奉仕」

外国製ミシンがよく故障する、というお客様の困り事を解決するため、創業者兄弟はミシンの修理業を通じて得た製品知識を生かし、麦わら帽子製造用環縫ミシン（昭三式ミシン）を開発、壊れにくいと評判になりました。

お客様に満足していただける製品やサービス（優れた品質）を提供し続けることで、社会に貢献（無言の奉仕）するというこの考え方は企業文化として世界中のブラザーグループに根付いています。



優れた品質
無言の奉仕

BROTHER



お客様や社会の期待に、お応えし続けます



ブラザーグループ
グローバル憲章

基本方針



1. グループ経営

■ブラザーグループは、あらゆる場面でお客様を第一に考え、モノ/創りを通して優れた価値を創造し、迅速に提供することを使命とする。

■ブラザーグループは、全体最適を実現するグループ戦略のもと、明確な共通の目標を持ち、自律的な企業として優れた経営を行う。

■ブラザーグループは、グローバルな市場から求められる多様な要望や期待にすばやく応えるために、あらゆる変革を恐れず、グローバルな視点で経営を行う。

■ブラザーグループは、積極的に情報共有を図り、定められた事業領域内で限られた経営資源を有効活用し、相互協力のもとお客様中心の事業一貫経営をグローバルに展開する。

2. グループの成長

■ブラザーグループは、より多くのお客様に対し、提供する価値を増大させることで成長する。

■ブラザーグループは、価値提供から得られる成果を、

- ・さらなる顧客価値創造能力の向上
- ・従業員への報酬と人材育成
- ・ビジネスパートナーとの関係強化
- ・株主への還元
- ・地域社会への貢献
- ・地球環境への配慮
- ・さらなるお客様、従業員、株主の獲得とその維持

に活かす。

■ブラザーグループは、この範囲によって企業価値を長期的に高め、従業員にとって誇りの持てる企業となり、未来永劫に繁栄し続ける。

3. ステークホルダーとの関係

■お客様
ブラザーグループは、あらゆる場面でお客様を第一に考える「At your side」の精神で、優れた価値を創造し迅速に提供する。そして、お客様との間に長期的な信頼関係とロイヤルティを築く。

■従業員
ブラザーグループは従業員の多様性を重視し、さまざまな能力を発揮できる職場環境とチャレンジングな仕事への機会を提供する。そして努力と成果に対しては、公正な評価と正当な報酬で応える。また従業員には、社会の規範となる行動、会社との価値観の共有、目標達成のための努力、水準以上の成果、長期的にわたる才能とスキルの発揮が求められる。

■ビジネスパートナー
ブラザーグループは、お客様に優れた価値を迅速に提供するために、ビジネスパートナーと常に公平・公正な取引を行い、相互信頼関係を築いて成長し合うことを目指す。

■株主
ブラザーグループは、株主からたらされた資本を活かし、継続して企業価値を高めるとともに、積極的な情報公開を行い、株主との間に長期的な信頼関係を築く。

■地域社会
ブラザーグループは、所属する国や地域に対する貢献を常に意識し、地域社会に対する社会的・経済的・文化的責任を可能な限り分担することにより、よき企業市民となるよう努力する。

■環境
ブラザーグループは、持続的発展が可能な社会の構築に向け、企業活動のあらゆる面で地球環境への配慮に前向きで継続的な取り組みを行う。

＜ステークホルダーの定義＞

「お客様」とは、ブラザーグループの製品やサービスを実際にお使いいただいているお客様、および将来使っていただくお客様である。

「従業員」とは、ブラザーグループで働くすべての人々である。

「ビジネスパートナー」とは、お客様に価値を提供するすべての過程において、その役割をブラザーグループと協力して担うすべての取引先である。

「株主」とは、ブラザー工業の株式を保有している投資家である。

「地域社会」とは、ブラザーグループ各社が所在する、さまざまな責任を担うべき地域の社会である。

＜行動規範＞

1. 個人に対する信義と尊敬
私たちは、常に一人ひとりの人格、多様性を尊重し、信義と尊敬を持って行動します。

2. 順法精神・倫理観
私たちは、活動する国や地域における関連法規、規則を遵守し、文化を尊重します。そして最高度の倫理観を持って行動します。

3. チャレンジ精神・スピード
私たちは常に情報収集に努め、チャレンジ精神と責任を持って、迅速に意思決定し、行動します。

brother
at your side



29言語に翻訳して共有

<https://global.brother/ja/corporate/principle>



ブラザーグループは、すべての活動の礎である「ブラザーグループ グローバル憲章」を世界中の従業員と共有し、浸透活動を実施しています。

グローバル憲章の基本方針に基づき、事業を成長させ社会的責任を果たすことで、お客様をはじめとするステークホルダーの皆さまとの長期的な信頼関係を構築しています。

拠点横断のグローバル憲章共有リーダー会

ブラザーグループでは、各拠点や部門ごとに責任者がグローバル憲章共有リーダーを任命し、従業員のチャレンジ行動を促進する活動を行っています。また、日本・中国・ベトナムでは、共有リーダーが一堂に会する共有リーダー会を定期的実施しています。共有リーダー会では、各拠点の生産性向上事例やお客様のニーズに対応した事例などを話し合い、自拠点の活動に生かすヒントを得るとともに、開発・生産・販売といった担当業務の枠を超えた学びの場にもなっています。



多様な独自技術を生かし、 事業を変革することで、成長を続けてきました

独自の技術開発に注力し、蓄積したコア技術を駆使して
事業の多角化を推進するとともに
変化を捉え、常に新しい市場を生み出すことで成長してきました。
あらゆる場面でお客様を第一に考えた、
ユニークでオリジナリティーのあるモノ創りが
成長の原動力となっています。



売上収益推移

2015年度以前は日本会計基準の売上高



創業～1940年代 | 輸入産業を輸出産業へ

- 1908 「安井ミシン商会」創設、ミシンの修理および部品製造開始
- 1932 家庭用ミシン15種70型の国産化に成功
- 1936 工業用本縫ミシンの製造を開始
- 1947 家庭用直線ミシンを、上海向けに200台輸出

1950年代 | コア技術を応用した多角化の推進

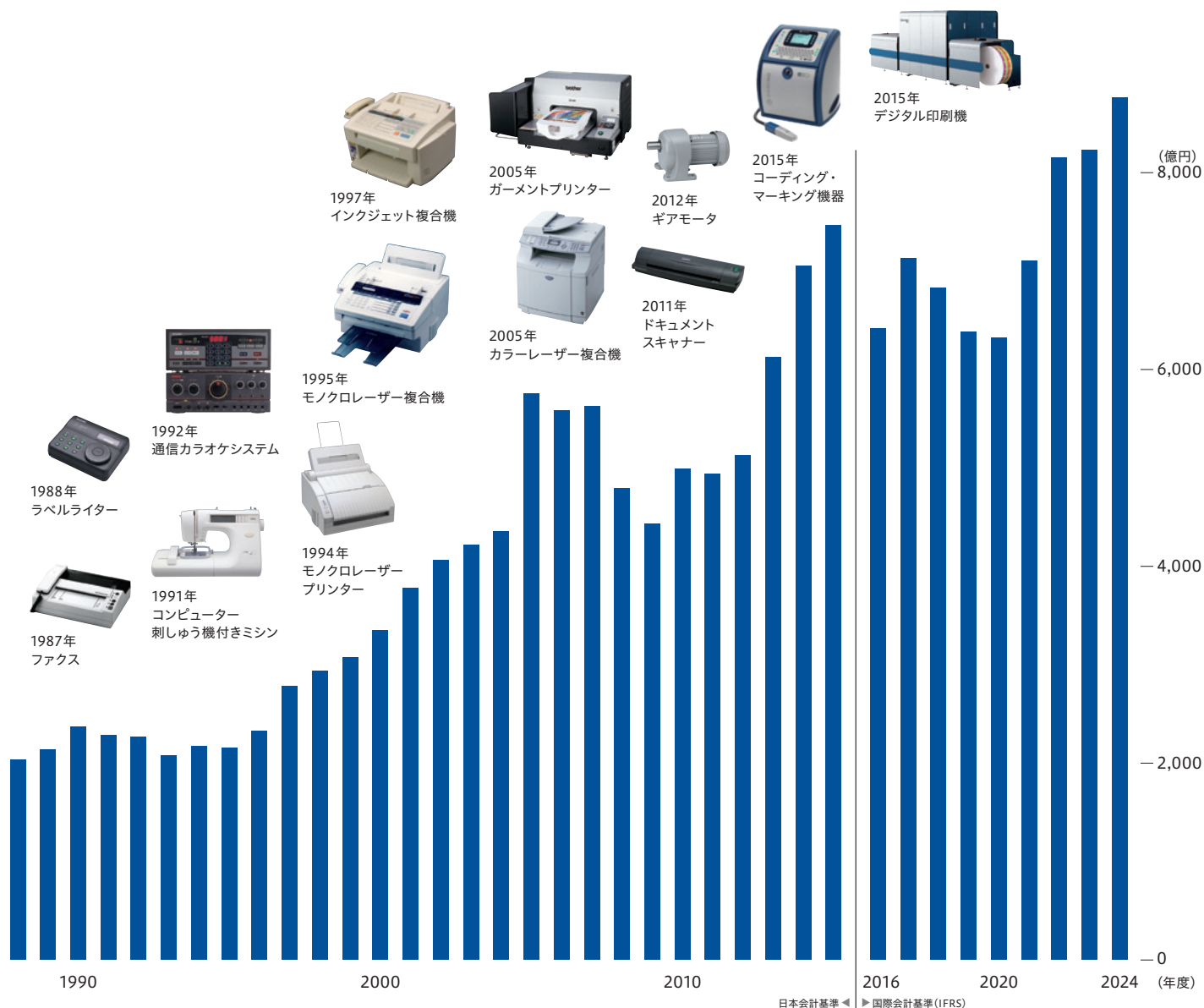
- 1954 ミシンで培った技術を生かし、家庭用編機、電気洗濯機の生産を開始。編機、家電分野に進出
- 1954 米国に販売会社として「ブラザーインターナショナルコーポレーション(U.S.A.)」を設立

1960年代 | 海外市場への展開

- 1961 米国販売拠点から要請を受け、欧文ポータブルタイプライターの生産開始。事務機器分野に進出
- 1962 ミシンの加工のための社内技術を活用し、タッピングマシンの生産を開始。工作機械分野に進出

1970年代 | 高速ドットプリンターの開発と電子化の推進

- 1971 米国・セントロニクス社と共同開発による高速ドットプリンターの出荷開始。プリンティング機器分野に進出
- 1979 家庭用ジグザグミシンZZ3-B820「オーパス8」生産開始(業界初のコンピューターミシン)



1980年代 | 情報通信機器分野への進出と産業機器事業の拡大

- 1984 国産初の個人向け日本語ワードプロセッサの生産開始
- 1985 CNC※タッピングセンターを発売、産業機器事業が飛躍的に発展
- 1987 感熱ファクスのOEM供給を開始。情報通信機器分野に進出

※ Computer Numerical Control コンピューターによる数値制御

1990年代 | SOHO市場の開拓と通信カラオケ事業への進出

- 1992 国内に「株式会社エクシング」を設立。業界初のISDN回線を利用した通信カラオケシステムの販売開始
- 1995 ファクス、プリンター、コピーなどを一台に集約した小型モノクロレーザー複合機の生産開始
- 1997 カラーインクジェット複合機の生産開始。レーザー製品とともにSOHO市場でのプレゼンスを拡大

2000年代 | グローバル展開と事業一貫経営

- 2002 中国に製造会社 兄弟工業(深圳)有限公司を設立
- 2005 プリンターで培ったインクジェット技術を応用したガーメントプリンターの販売開始
- 2005 カラーレーザー複合機の販売を開始し、オフィス向け製品のラインアップを強化

2010年代～ | 事業ポートフォリオの強化とBtoB事業の拡大

- 2013 「株式会社ニッセイ」を連結子会社化。工業用部品事業を強化
- 2015 英国の「ドミノプリンティングサイエンス」を連結子会社化。産業用印刷分野に進出
- 2022 ブラザーグループビジョン「At your side 2030」を始動



Businesses and Products

事業と、製品・サービス・ソリューション



多様な分野に展開するブラザーの事業と製品

ブラザーグループは、あらゆる場面でお客様を第一に考え、モノ創りを通して優れた価値を創造し、迅速に提供することを使命としています。

「プリンター・複合機」「ラベルライター・ラベルプリンター」

「コーディング・マーキング機器」「デジタル印刷機」「ガジェットプリンター」

「工作機械」「工業用マシン」「ギアモーター・歯車」「家庭用マシン」

「業務用通信カラオケシステム」など幅広い分野で、
ブラザーならではの製品やサービスをお届けしています。



ブラザー・バリュー・チェーン・マネジメント (BVCM)

「BVCM」は、「お客様の声」を企画・開発・設計・製造・販売・サービスなどすべての事業活動の原点と考え、迅速に優れた価値をお届けするためのブラザー独自のマネジメントシステムです。

ブラザーグループは、このBVCMを進化し続けることにより、提供価値の最大化を目指します。

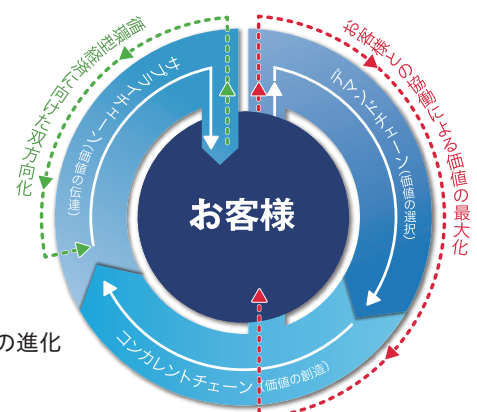


BVCMの基本プロセス

お客様を起点に、デマンドチェーン・コンカレントチェーン・サプライチェーンの機能が高度に連携し、外部パートナーとも協働しながら、優れた価値を創造し、迅速に提供する。



BVCMの進化





プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

コンパクト性を追求したプリンター・複合機、家庭用から業務用まで豊富なラインアップを誇るラベルライター・ラベルプリンターなどを通して、お客様の多様なニーズにお応えします。

お客様のプリンティングニーズに応える、 多様なソリューションを提供

プリンター・複合機

コンパクトなモノクロ・カラーレーザー複合機、インクジェットプリンターなどを通じて、お客様のさまざまなプリンティングニーズにお応えしています。在宅勤務やオフィスにおける分散型印刷などに対応するとともに、契約型をはじめとしたお客様とつながるビジネスを拡大しています。

また、使用済み消耗品の回収など資源循環や廃棄物削減、さらに省エネルギー化など環境に配慮した製品づくりをしています。



ご家庭から製造現場まで 幅広いニーズに応える、 高品質で多様なラインアップ

ラベルライター・ラベルプリンター

ブラザーのラベルライターおよびラベルプリンターは、高機能で多種多様なラインアップを展開しています。電力・通信業界や小売・製造業界などに向けた業務用ラベルプリンター・モバイルプリンターは、導入しやすいバーコード印刷ソリューションなどの提供に加え、さまざまな用途に対応した消耗品やアプリケーションを拡充しています。





モノクロレーザー複合機



カラーレーザー複合機



インクジェットプリンター



スキャナー



モバイルプリンター



ラベルライター



ラベルプリンター

世界初の再生トナーカートリッジのブルーエンジェル認証取得

2023年6月にスロバキアの工場生産されているリサイクルトナーカートリッジが、ドイツの環境ラベル「ブルーエンジェル」認証 (DE-UZ 177)※を取得しました。

※プリンター、複合機などのリサイクルトナーカートリッジおよびインクカートリッジに適用される基準



www.blauer-engel.de/uz177



インダストリアル・プリンティング事業

コーディング・マーキング機器、デジタル印刷機、ガーメントプリンター、大判プリンターでトレーサビリティの確保、お客様の生産性向上と新たな価値創出に貢献します。

多様なニーズに応える産業用印刷機器

コーディング・マーキング機器、デジタル印刷機

ペットボトル、缶、食品の包装などに賞味期限、ロット番号などを印字するコーディング・マーキング機器と、商品パッケージの多種少量化や短納期化に応えるデジタル印刷機を提供し、消費者保護やトレーサビリティの確保、工場における生産性向上などに貢献しています。



表現豊かな発色と高精細な印刷品質で多品種少量生産・大量生産に対応

ガーメントプリンター、大判プリンター

ガーメントプリンターは、オフィス用プリンターで培ったインクジェット技術により、布への印刷の高速化と精細な印刷品質を実現し、多品種および大量印刷の需要にお応えしています。大判プリンターは、ガーメントプリンターで培ったインクとプリントヘッドの自社技術を生かし、サイン・ディスプレイ用途向けに開発した製品です。





コーディング・マーキング機器



デジタル印刷機



ガーメントプリンター



大判プリンター



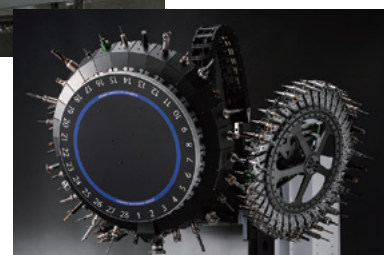
マシナリー事業

自動車や一般機械などの部品加工に最適な工作機械に加え、使いやすさ、高品質な縫製、省エネを実現した工業用ミシンなどを通して、お客様のものづくりの競争力を高めます。

高い省エネ性能と加工能力で、生産性の向上を実現

工作機械

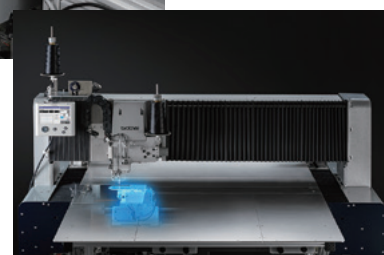
ブラザーの産業機器は、ミシンの重要部品を製造する工作機械の自社製作から生まれました。コンパクトかつ高生産性と省エネ性を有し、自動車・一般機械などの部品加工において高い評価を得ています。製品ラインアップの拡充のみならず、加工部品を自動搬送・供給できるオプション装置など周辺機器の開発も進め、EV含む自動車、医療機器などの幅広い分野で、最適なソリューションを提案します。



優れた生産性と安定した縫製品質を提供

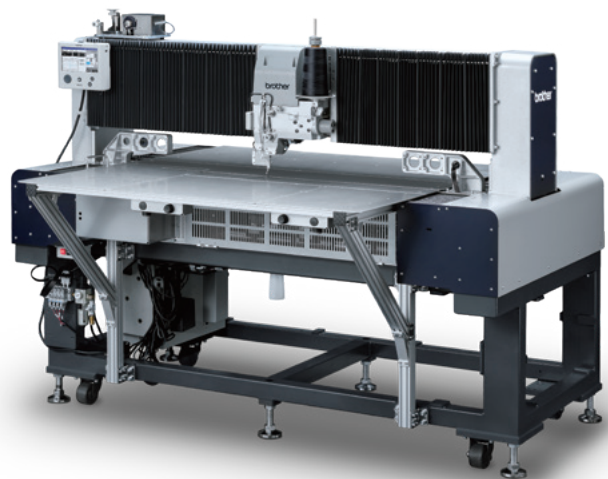
工業用ミシン

ブラザーは、布帛（綿、麻などの織物）の縫製において、常に工業用ミシン業界をリードしてきました。高速縫製と美しい縫い目を実現し、エアバックや靴などを生産するお客様からも好評です。これからも高付加価値製品を提供するとともに、自動化ソリューションを提案します。





工作機械



工業用マシン

事業における社会課題解決

省エネを実現する技術

工場では、CO₂排出削減など環境への負荷軽減と、高い生産性の両立が求められます。マシナリー事業のコンパクトマシニングセンタ「SPEEDIO (スピーディオ)」シリーズは、高効率IPMモーター、電源回生システムの採用、エア流量の見直しなどさまざまな無駄を省き最適化することで、高い回生電力を発生させるため、省エネルギーを実現しています。

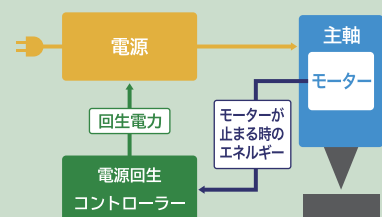


主軸モーターにIPMモーターを採用

IPMモーターは、回転子(ローター)に内蔵された永久磁石により磁束を発生させるためモーター電流が少なく、通常の誘導モーターと比較して効率が良く瞬時に起動。

電源回生システム

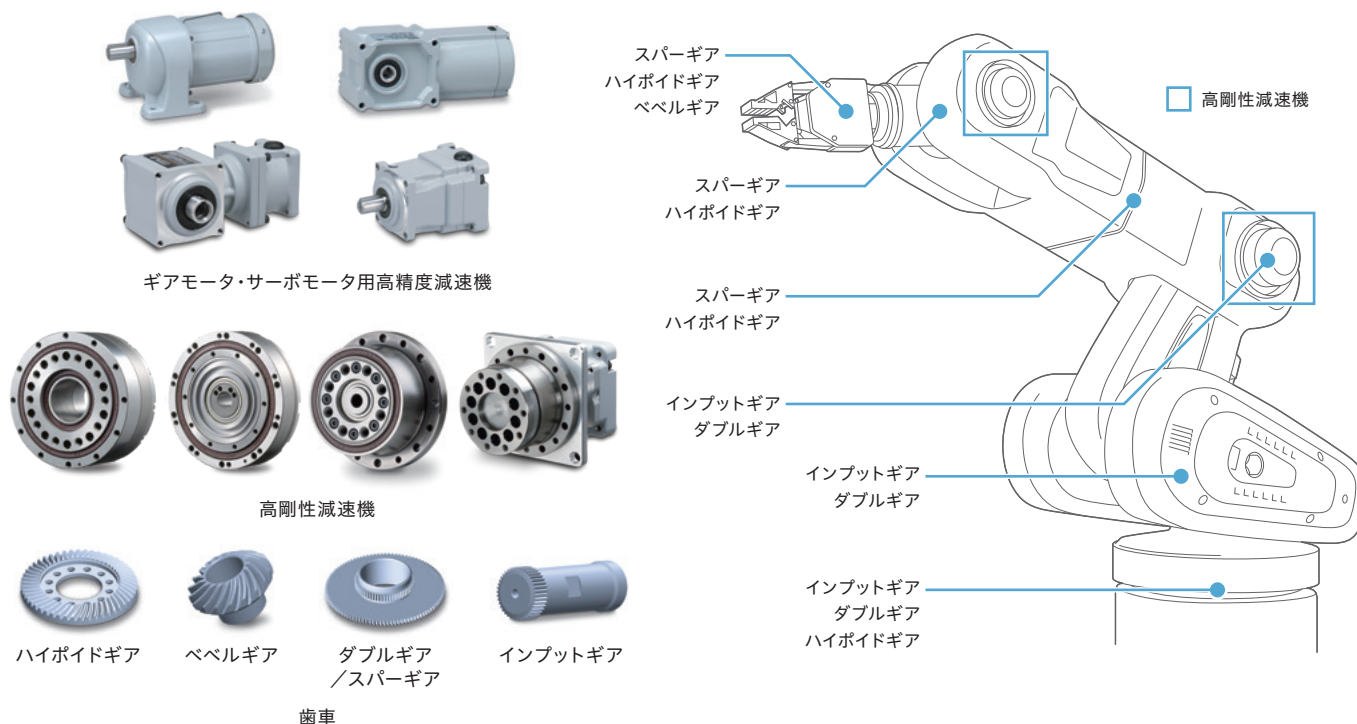
サーボモーターの減速時に発生するエネルギーを再利用する電源回生技術を搭載。



電源回生システム

ニッセイ事業

幅広い製品バリエーションを持つギアモータ、産業用ロボットやFA機器の駆動を担う高剛性減速機、高精度・高品質な歯車などを通じて、拡大が予想される自動化・省人化分野など、多様化する顧客ニーズに的確に対応し、お客様の価値創出に貢献しています。



パーソナル・アンド・ホーム事業

家庭用ミシンを中心に、カッティングマシンなど、お客様の創造性の発揮を支援する製品やサービスで、手作りの楽しさを提案しています。高級刺しゅう用ミシンでは、IoTを活用し手作りの新しい可能性を広げます。



刺しゅう用ミシン



一般用ミシン



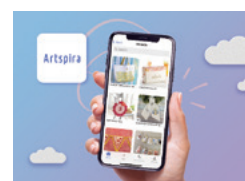
業務用刺しゅうミシン



カッティングマシン



昇華プリンター



データ作成アプリ

ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

業務用通信カラオケシステム「JOYSOUND」を開発・提供するとともに、通信カラオケで培った配信技術を活用したサービスや製品・コンテンツを提案することで、新たな顧客価値を追求しています。



JOYSOUND X1※
業務用通信カラオケシステム



健康王国 DX
介護市場向けサービス



X PARK
エンターテインメント・プラットフォーム

※Hi-Res Audioロゴは日本オーディオ協会のライセンスを受けて使用しています
ミュージックは、CDスペックの素材波形を音響処理によりハイレゾ相当に変換したものとします



さまざまなジャンルの映像をお近くのカラオケルームで楽しめる映像視聴サービス



キョクナビ

スマートフォンをカラオケのリモコンとして使えるアプリ

新規事業

長い歴史の中で培われたブラザーグループの多様な独自技術を生かし、社会の変化に迅速に対応した新たな製品・サービスで、社会課題の解決に貢献していきます。



産業車両用フロンレススポットクーラー
フォークリフトの座席後方に取り付けられるコンパクトな製品で牽引車にも搭載可能



据置型フロンレススポットクーラー
低消費電力でCO₂削減に貢献できるエコなスポットクーラー



BuddyBoard
資料などに書き込んだ内容をリアルタイムに複数人と共有できるiPad用手書きノートアプリ



フォークリフト用フロンレススポットクーラー
フォークリフトのヘッドガードの上に設置するタイプでリーチ車・カウンター車※への搭載も可能
※フォークリフト車の種類



エアロゾルクリーナー
空気中に漂う微粒子(エアロゾル)を二つのファンで素早く吸引する小型空気清浄機

水素燃料電池と蓄電池のハイブリッドUPS※

燃料ユニット、発電ユニットを有し、空港などの重要なインフラで利用される電気機器を停電から守るハイブリッドUPS

※Uninterruptible Power Supply (無停電電源装置)の略





Sustainability in Action

サステナビリティへの取り組み

BROTHER INDUSTRIES (U.K.) LTD.

ブラザーグループは、お客様や社会の課題に向き合い、取り組むべきマテリアリティ（重要社会課題）を定め、解決することで、「世界中の“あなた”の生産性と創造性をすぐそばで支え、社会の発展と地球の未来に貢献する」というビジョン「At your side 2030」の実現、および国連が定めた「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を目指します。



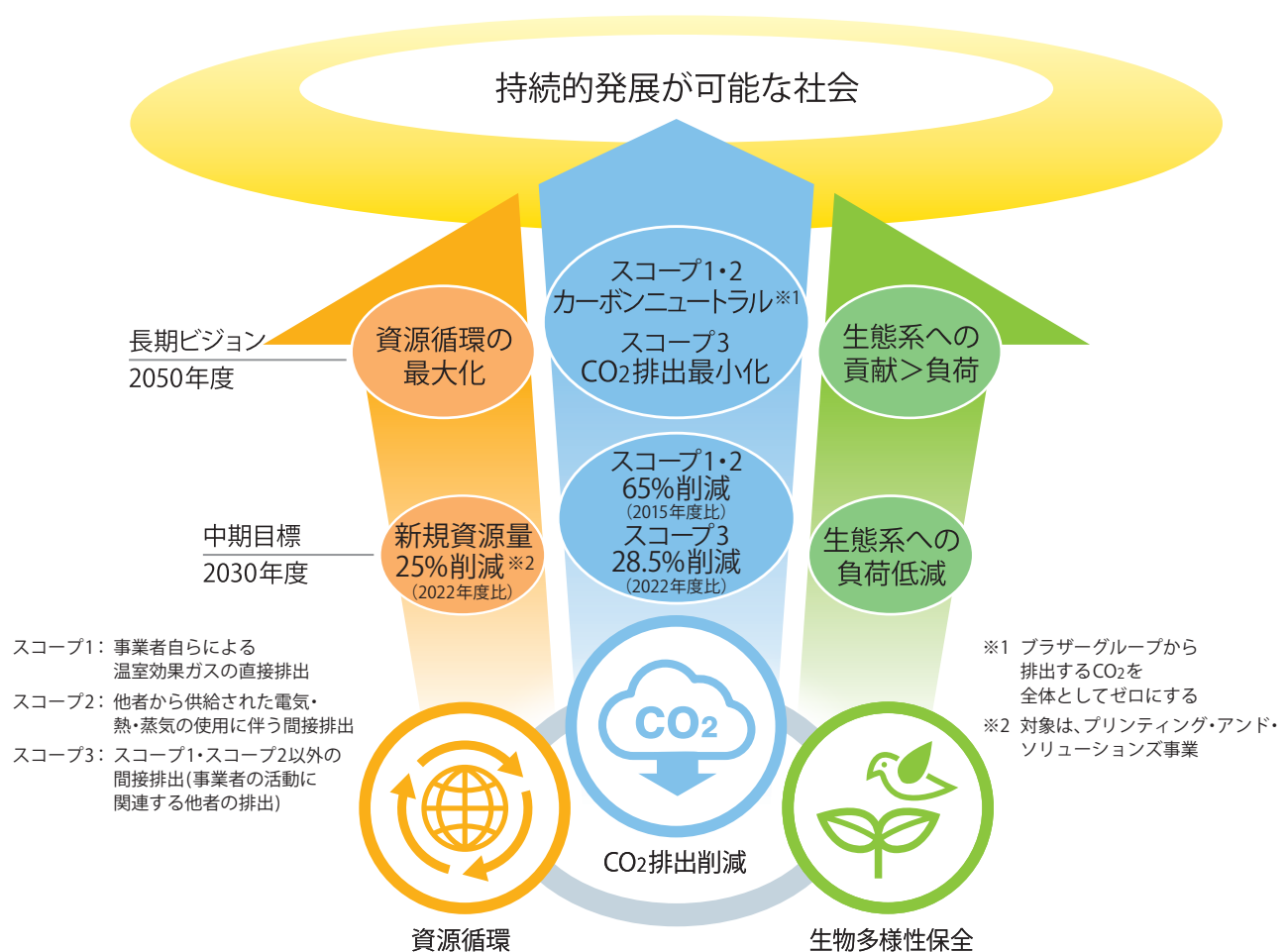
地球の未来を、“あなた”とともに。

マテリアリティ

人々の価値創出の支援	ブラザーの製品・サービスの提供を通じて、それらを使用するお客様による価値の創出を支援し、世界の人々の心豊かで快適な暮らしに貢献する
多様な人々の活躍	ブラザーグループで多様な従業員がいきいきと活躍できる環境をつくり、属性によらない多様な視点・知見・価値観が、イノベーション創出や組織の意思決定に活かされている状態を実現する
責任あるバリューチェーンの追求	ブラザーの事業のバリューチェーンに関わるすべての人々の人権を尊重し、働く人たちの安心・安全を実現する
CO ₂ 排出削減	事業活動のカーボンニュートラルとバリューチェーン全体のCO ₂ 排出最小化を目指し、脱炭素社会の形成に貢献する
持続可能な資源活用	資源循環の最大化に取り組むとともに、資源の持続可能な利用と廃棄物による環境負荷の最小化を目指す
価値創造を支えるガバナンス	ブラザーグループの持続的な成長と価値創造のために、経営の透明性・公正性を担保し、変革に向けた適切なリスクテイクを後押しするガバナンスのあり方を継続的に見直し実践する

ブラザーグループ 環境ビジョン2050

「ブラザーグループ 環境ビジョン2050」は、エネルギーや資源を使用し、紙や糸、布などの生物由来の物を使用する製品を提供する企業として、気候変動や資源枯渇、環境汚染、生態系破壊といった社会的な重要課題をブラザーグループの事業上のリスクとして捉え、長期的かつ継続的にその解決に取り組むことを明確にしたものです。



TCFD提言に賛同し、より一層の気候変動対策を推進

ブラザーグループは、TCFDの提言に基づき、主要事業※について気候変動が事業に及ぼすリスクと機会に対するシナリオ分析を実施し、関連する情報を開示しています。

※プリンティング・アンド・ソリューションズ事業、マシナリー事業、パーソナル・アンド・ホーム事業および新規事業





環境の取り組み事例

CO₂排出削減 2050年ビジョン【脱炭素社会への貢献】



- ・2023年度に以下の拠点に太陽光発電設備（パネル）を設置したことにより、ブラザーに設置している太陽光パネルの合計出力（約6,700kW）は、2021年度と比べて約16倍に増加、グループ全体では約2,850tのCO₂排出を削減。
日本：星崎工場および技術開発センター、中国：兄弟高科技（深圳）有限公司、ベトナム：ブラザーインダストリーズ（ベトナム）Ltd.、フィリピン：ブラザーインダストリーズ（フィリピン）Ltd.

- ・省エネによるエネルギー使用の効率化と、積極的な再エネ導入により、刈谷工場（日本）はISO 14068-1:2023※規格に準拠したカーボンニュートラルを実現。

※組織や製品において、定量化、削減、オフセットを通じてカーボンニュートラルを達成・実証するための原則、要求事項、ガイダンスを提供した国際規格（2023年11月30日発行）



資源循環 2050年ビジョン【資源循環の最大化】



- ・製品全体を覆う従来の緩衝材の小型・省資源化・軽量化したパルプモールド緩衝材※の開発により、緩衝材の重量を33%削減、製品箱の容積も7%縮小。

※新パルプモールドは、2024年3月からオーストラリアで先行使用、今後はほかの地域でも展開予定



緩衝材の小型・省資源化

生物多様性保全 2050年ビジョン【生態系への貢献】



- ・ブラザー工業は、森林分野で公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン（以下、WWFジャパン）とパートナーシップを締結し、WWFジャパンが行う森林保全活動への寄付やサステナビリティに関する情報交換を通じて、生物多様性保全に貢献。
- ・ブラザー工業は2023年10月、環境省が発足した「生物多様性のための30by30※1アライアンス」に参加。加えて、2008年から環境保全活動を行ってきた「ブラザーの森 郡上」が、自然共生サイト※2として認定。
- ・“自然と共生し、資源が循環するモノづくり工場”を目指す三重ブラザー精機株式会社が、2017年から生物多様性保全活動を行ってきた「斎宮こぶしの杜 三重ブラザー」も、2025年に自然共生サイト※2として認定。

※1 2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全するために、2021年のG7サミットにおいて合意された目標

※2 世界の生物多様性目標である30by30達成に向けて民間の取り組みなどによって生物多様性の保全が図られている区域で、環境省が2023年度から認定を開始



欧州の取り組み



使用済みトナーカートリッジは 100%再生・リサイクル

Brother Industries(U.K.)Ltd.

ブラザーグループは、再生可能なトナーカートリッジ(以下カートリッジ)の開発を進め、2004年から欧州で再生を開始しました。現在では、英国とスロバキアにあるカーボンニュートラル認定拠点で、独自の再生プロセスを通じて、返却されたカートリッジの80%以上を再生、再生できなかった残りをリサイクルしています。新品と比較すると、再生品1個あたり平均1.7kgの製造過程におけるCO₂排出量を削減。これまでに世界中で4,000万個以上のカートリッジを再生・リサイクルしています。また、トナーカートリッジ再生の知見を生かし、従来リサイクルのみを行っていたインクカートリッジは、近年、欧州で再生も始めています。

再生: 使用済みのカートリッジに清掃・検査などの工程を加え、新品と同一品質のカートリッジをつくることを指す
リサイクル: 使用済みのカートリッジを破砕し素材の原料やエネルギー源として再利用することを指す

詳細はこちら



ミツバチと創る持続可能な社会

Brother International GmbH
Brother Sewing Machines Europe GmbH

ミツバチは花粉の媒介を通じ、森林生態系の維持や回復の促進に加えて、アーモンドやコーヒーなど世界における食用作物の75%以上の持続的生産に貢献しています。しかし近年は、農業や気候変動などの影響で、その個体数も減少しています。私たちは「グローバル憲章」に示された「地域社会に対する社会的・経済的・文化的責任を可能な限り分担する」という基本方針に従い、養蜂プロジェクト「Bee My Brother」を開始しました。ドイツの販売拠点2社が連携し、地元の養蜂家の支援を受けつつミツバチのコロニーを維持し、養蜂から得た知識を他の従業員や地域社会に共有することで環境コミュニケーションを広げています。

詳細はこちら





スロバキアのリサイクル工場における、トナー返却用のカートの写真。
リサイクルの準備ができるまで、このようにして保管される。



NGO「クールアース」と共に、 世界各地の熱帯雨林を保護 Brother International Europe Ltd.

ブラザーは15年以上にわたり「クールアース」と提携して活動しています。クールアースは、英国を拠点とする熱帯雨林の地域コミュニティを支援する慈善団体で、森林破壊を防ぐことに最も適した専門家の一つです。パートナーシップの開始以来、私たちはアマゾンとニューギニアの森林にある7つのコミュニティを支援し、7万8000ヘクタールに広がる3200万本の樹木を保護してきました。これらの樹木は5000万t以上の炭素を貯蔵※し、気候変動対策に大変重要な役割を果たしています。結果としてコミュニティは繁栄し、ブラザーはクールアースと連携することで、世界で絶滅の危機に瀕している動植物の保護にも貢献しています。

※森林が木々を通じて炭素を吸収し、一時的に保持すること

詳細はこちら



「リフォレスタ」と協働し、 森林再生と保全プロジェクトを継続 Brother Iberia S.L.U.

私たちはスペインの環境保護NGOである「リフォレスタ」と2度目の共同作業を行い、マドリード州の2か所、カニャダ・レアル・ガリアナとバルンカ・バレーにおける森林再生と保全のプロジェクトに参加しました。これらの地域に植えられているアカマツ、ナナカマド、サンザシなどの植物は、森林の再生に重要な役割を果たし、火災などに耐える力も高めます。私たちはこれらの植物を草食動物から守るフェンスを設置しました。ブラザー・イベリアと「リフォレスタ」の共同作業は、環境保護への貢献だけでなく、従業員の誇りと帰属意識を高める取り組みになっています。





アメリカ、中国、ベナン、日本の取り組み



海をより安全に美しく 海洋水質を守るためのプロジェクト

Brother International Corporation (U.S.A.)

私たちは、ニューヨーク湾の海洋水質を守るため活動している非営利団体、クリーン・オーシャン・アクション(COA)に協力し「コーポレート・ビーチ・スイープス・プログラム」に参加しています。参加者はビーチや水路でゴミの収集などの清掃活動を行い、その結果を記録します。その記録はCOAによって、環境汚染の原因を特定するために使用されます。ゴミはペットボトルのキャップやストローが多く、ビニール袋やガラスの破片も見つかります。海岸の清掃活動は、海を安全できれいに保つために不可欠なもの。私たちはブラザーチームとして参加して価値観を共有し、環境改善のため活動することを誇りに思っています。

詳細はこちら



長期的視点で取り組む、 砂漠化防止プロジェクト

Brother(China)Ltd.

兄弟(中国)商業有限公司では、公益財団法人「オイスカ」に協力し、中国の内モンゴルで砂漠化防止活動に取り組んできました。植樹による緑化推進活動では、オイスカや現地の住民と一緒にブラザーの従業員も参加し、これまでに10万本以上の苗木を植えました。また、家畜の放牧に必要な水を確保するため井戸を掘るなど、現地住民の生活環境の向上も目指しています。新しい緑は徐々に砂漠に根を下ろしていますが、草原を取り戻すにはまだ長い年月が必要です。2020年からは従業員が歩いた歩数の合計に応じて、砂漠化防止のための基金に寄付をしています。ブラザーは長期的な視点で、使命感を持ってこの活動に取り組んでいます。

詳細はこちら





デジタルインフラが不足する ベナン（アフリカ）農村地域の課題に挑む

Brother International(Gulf)FZE

ブラザーグループは、株式会社Dots for（以下Dots for）が展開しているベナン（アフリカ）の地方農村部における印刷・コピー事業の有効性を確認するための実証実験に参加しています。今回の実証実験では、耐久性に優れたブラザーのインクジェット複合機が活用されました。デジタル化の波から取り残された地方農村では、村内に印刷・コピーを行う場所がなく、数十キロ離れた近隣の街まで1日かけて移動し、印刷やコピーを行うことがあります。Dots forの新しい形の地域サービス拠点「村のデジタルコンビニ」を通じて、スマホを使って利用できる印刷・コピーサービスを複数の村で提供することで、住民の生活の質向上に貢献しています。



継続的な震災復興支援

ブラザー工業株式会社

2011年に発生した東日本大震災は、決して忘れてはならない出来事です。ブラザーグループは、被災された方々との対話を重ねながら、震災直後に開設した従業員寄付口座「絆ファンド」を通じて、宮城県七ヶ浜町の「きずな公園」「きずな図書室」などの設立の支援に加え、宮城県女川町、岩手県の三陸鉄道、福島県の浪江町やNPO法人の活動も支援しています。また、2024年の能登半島地震では、石川県穴水町からのご要望で、仮設住宅の巡回訪問や物資運搬などに活用するための車両を寄贈しました。さらに「震災復興応援マルシェ」などイベントを通じた交流も行っています。私たちはこれからも被災された方々に寄り添い、支援と交流を続けていきます。



会社情報



ブラザー本社

展示館・ショールーム



商 号 ブラザー工業株式会社
(BROTHER INDUSTRIES, LTD.)
本社所在地 〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号
設 立 1934年1月15日
資 本 金 192億9百万円
従 業 員 数※ 42,801人(連結) 3,903人(単独)※ 正社員のみ

2025年3月31日現在

ブラザーミュージアム

ブラザーミュージアムは、皆さんとブラザーをつなぐ展示館です。117年を超える「モノ創り」の歴史と進化を、製品展示を通して紹介するとともに、世界中から集めた貴重なミシンコレクションを展示しています。(予約制)

所 在 地：〒467-0851 名古屋市瑞穂区塩入町5番15号
開館時間：10:00～17:00
休 館 日：土・日曜日、祝日およびブラザー工業指定休業日
※ 開館予定日でも、イベントなどの実施により休館にする場合があります。
WEB： <https://global.brother/ja/museum>
TEL：052-824-2227 FAX：052-824-2069

ブラザー東京ショールーム

ブラザー東京ショールームは、ビジネス用途のブラザー製品やソリューションを体験できるスペースです。1Fはプリンティング製品、2Fはオーダーグッズビジネス製品を展示しています。(予約制)

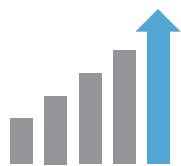
所 在 地：〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目3番8号
開館時間：10:00～17:00
休 館 日：土・日曜日、祝日およびブラザー販売指定休業日
※ 開館予定日でも、イベントなどの実施により休館にする場合があります。
WEB： <https://www.brother.co.jp/corporate/bsl/showroom/tokyo/>
TEL：03-3281-1125 FAX：03-3281-4462

ブラザーテクノロジーセンター

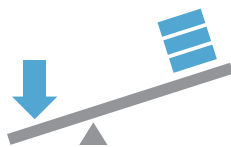
ブラザーテクノロジーセンター(刈谷ショールーム)では、工作機械の実機デモやセミナー、SPEEDIOに最適なツールの紹介などを実施しています。(予約制・一般開放は行っておりません)

所 在 地：〒448-0803 愛知県刈谷市野田町北地蔵山1番地5
ブラザー工業株式会社 刈谷工場内
営業時間：平日 10:00～17:00(弊社休業日を除く)
WEB： <https://www.brother.co.jp/product/machine/branch/kariya/>
TEL：0566-95-0075 FAX：0566-25-3721

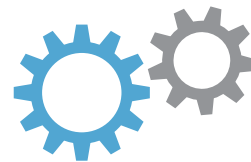
数字で見るブラザー



連結売上収益※1
8,766億円



ROE※1
8.1%



研究開発費※1
(売上収益比率)
5.6%



従業員数※2
42,801人



生産拠点労働災害千人率※1
0.3



2030年度のCO2排出量削減目標

スコープ1・2 スコープ3
▲65% ▲28.5%
(2015年度比) (2022年度比)



女性管理職比率※2※3
6.8%

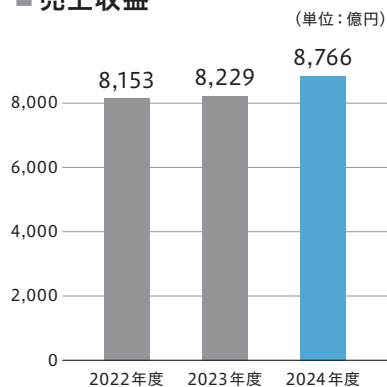


男性の育児休業取得率※1※3
79.6%

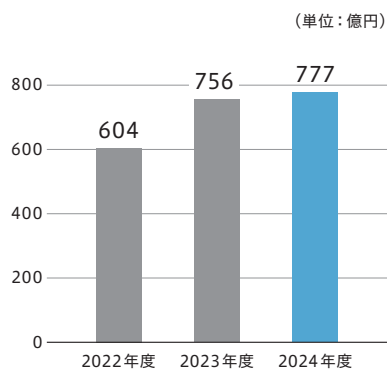


離職率※1※3
1.6%

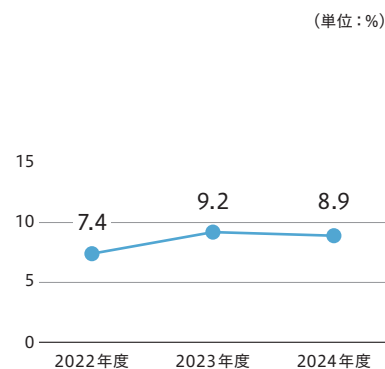
■ 売上収益



■ 事業セグメント利益※4

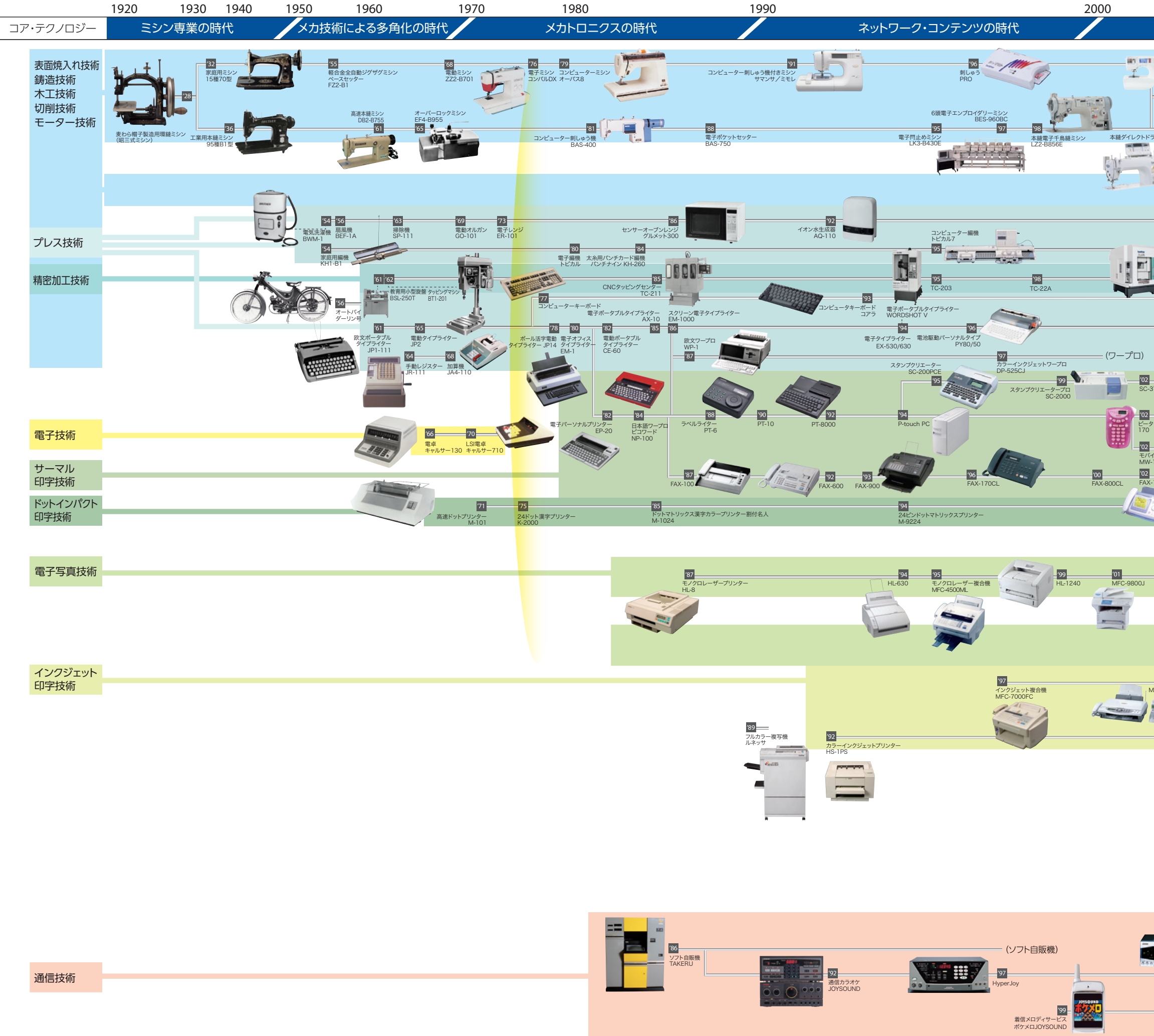


■ 事業セグメント利益率



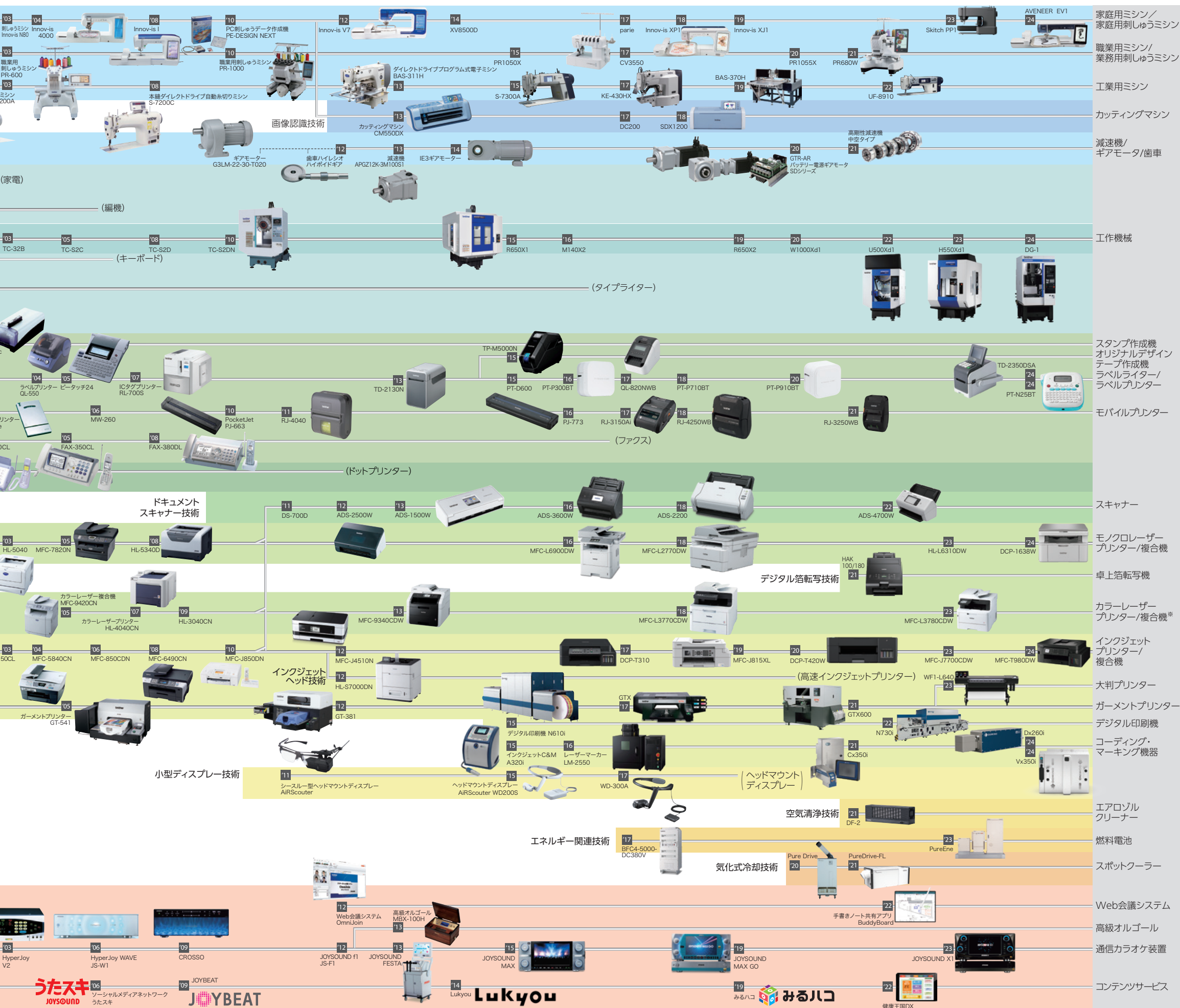
※1 2024年度 ※2 2025年3月31日現在 ※3 ブラザー工業単独 ※4 売上収益から売上原価、販売費および一般管理費を控除して算出

技術と製品の歴史



※ LED方式含む ()内の製品カテゴリーは現在生産しておりません。

製品カテゴリー



PRODUCTS THAT CREATED NEW MARKETS

新しいマーケットを切り拓いた製品



ブラザー初の家庭用ミシン

創業者兄弟の兄、安井正義が外国製ミシンが独占している市場に疑問を抱き、ミシンの国産化を志したのは1921年。兄弟で力を合わせ、生産に必要な機械設備を自らの手でつくり上げながら、1932年にミシンの最重要部品であるシャトルフックの量産化に国内で初めて成功。同年、家庭用ミシン1号機を完成させ、長年の夢であったミシンの国産化を実現しました。



タイプライター

要となる精密な活字の金型用テンプレートを独自技術によって開発し、製品化を実現したブラザーのポータブルタイプライター。1961年、当時需要が高まっていた米国で発売。米国市場の他社製品と同等の性能ながら、手ごろな価格がたちまち人気を博し、その後「事務機のブラザー」のイメージを築く礎となりました。



工作機械

“製品をつくる機械も自分でつくる”という創業時のポリシーと、培った技術により、1960年代以降、教育用小型旋盤やタッピングマシンなどの工作機械を製品化。1985年にはコンピューターによる自動加工が可能なCNCタッピングセンター「TC-211」を発売し、産業機器事業はブラザーの主要事業の一つへと発展していきます。



小型複合機

1995年にファクス・プリンター・コピーなどの機能を1台に集約したモノクロレーザーの小型複合機を発売。小型複合機のパイオニアとしてSOHO市場でシェアを伸ばし、1997年にはカラーインクジェット複合機を発売。プリンティングのブラザーとして、事業を飛躍させるきっかけとなりました。



通信カラオケシステム

1986年に開発したパソコンソフトの自動販売機「TAKERU」は、ISDN回線を利用してパソコンソフトをフロッピーディスクにダウンロードできるという、当時としては最先端の技術を活用したシステムでした。事業としては成功しなかったものの、このTAKERUの通信技術が、のちに業務用通信カラオケシステムという新市場開拓への足掛かりとなりました。



産業用印刷

2005年発売のガーメントプリンターは、プリンターで培ったインクジェット技術やメカ技術に特殊インク技術を組み合わせ・応用し、布に印刷できるプリンター。産業用インクジェットプリンターは、食品の賞味期限や医薬品のトレーサビリティコードなど多用途での印刷で活躍。新たな市場を切り拓いています。

グループ企業情報

<https://global.brother/ja/corporate>

株主／投資家情報

<https://global.brother/ja/investor>

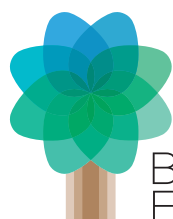
サステナビリティ

<https://global.brother/ja/sustainability>

SDGsスペシャルサイト「ブラザー SDGs STORY」

<https://sdgsstory.global.brother/j>

UD
FONT



Brother
Earth

地球の未来を、“あなた”とともに。

Brother Earthはブラザーグループの
サステナビリティスローガンです。

ブラザーグループの
社会課題の解決に向けた取り組みをご紹介します



SDGs
STORY



ブラザーのSDGs

ブラザー工業株式会社

〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号

URL: <https://global.brother/ja>

発行／2025年6月